

登録コード	HM11900	開講年度	2026					
授業題目	消化器・腎臓内科学論文演習				担当教員	上條 祐司 他		
英文授業名	Thesis Seminar in Gastroenterology and Nephrology				副担当	長屋 匡信・木村 岳史		
単位数	2	講義期間	不定期	曜日・時限	集中・不定期		対象学生	
講義室				授業形態	演習	備考		
信大コンピテンシー	該当							
(1)授業の達成目標/Course objectives	ディプロマポリシー・授業で得られる「学位授与の方針」要素				⇔	(授業の達成目標)		
	2026HM医学分野加, 2025HM医学分野加, 2024HM医学分野加, 2023HM医学分野加							
	【専攻】医学・保健学研究の専門分野近傍の課題に対して新たな知見・技術を生み出す応用力				⇔	・研究論文を作成するために必要な知識と研究手法を論文から学習することができる。		
(2)詳細/Detailed information	消化器病学、腎臓病学に関する最新の知識と研究手法を論文から学習させる。							
(3)授業の概要/Overview of course	消化器病学、腎臓病学に関する独創的な研究を遂行するため、最新の知識と研究手法を論文から学習させ、重要な点について解説を行う。 本授業は男女共同参画に関する内容を含んでいます。							
(4)授業計画/Course plan	(オムニバス方式) (木村岳史 第1回～第4回) 肝疾患に関する基礎的および臨床的研究論文を学習させ、これについて解説する。 (上條祐司 第5回～第8回) 腎疾患治療法の開発に関する研究論文を中心に学習させ、これについて解説する。 (長屋匡信 第9回～第12回) 炎症性腸疾患やHelicobacter pylori感染症に関する研究論文を学習させ、これについて解説する。							
(5)成績評価の方法・基準/Grading/evaluation method/evaluation criteria	毎回の小テスト30%と期末試験（筆記試験）70%を課す。 合格水準にあるのは「研究を遂行するために必要な論文を検索し、理解することができる」場合である。 「卓越している」場合は秀、「かなり上にある」場合は 優、「やや上にある」場合は良、「合格水準にある」場合は可となるが、それ以外は不可となる。							
(6)履修上の注意・事前事後学習の内容・テキスト・教材・参考書/Notes/Prep and review work/Textbook(s)/Reference work(s)	事前学習として準備された論文や資料をしっかりと読んで理解しておくこと。							
(7)質問,相談への対応/Questions and requests for advice	上條祐司 yujibeat@shinshu-u.ac.jp							
(8)授業の形式/Course format	論文や資料を元に、研究手法、解析方法について学習する。							